



文部科学省指定の教育課程特例校 「子ども国際観光科」がスタートしました



町内の小学校3校が令和4年4月から、英語を通じて地域の歴史や文化を学ぶ「子ども国際観光科」を新教科として導入しました。この取組は10年間の指定期間で文部科学省から教育課程特例校の指定を受け、学習指導要領の基準によらず独自に教育課程を編成し実施するものです。これにより総合学習の一環として学んできた歴史文化カリキュラム「松島まるごと学」を活用するなど、松島町の特性を生かし、日本語だけでなく英語でも発信できるグローバルな人材の育成を目指します。



子ども国際観光科とは？

松島町には、年間を通じて歴史や文化に触れたり、四季折々の景勝を愛でたりする訪日外国人が多数訪れます。その方々に対して、子どもたちが日頃学んだ英語コミュニケーション能力を最大限に発揮しながら松島町の魅力を伝えることができる児童の育成を目的とした教科です。

子ども国際観光科のねらいは？

英語によるコミュニケーション能力の向上とともに“*We are proud of Matsushima*～自慢の松島を紹介しよう～”を合い言葉に、次のことをねらいます。

- 実生活でも役立つ英語コミュニケーション能力の獲得を目指します。
- 広く世界に目を向けた国際理解と社会貢献を目指します。
- 歴史と文化の継承者として子どもたちの育成に努めます。

問合せ 教育課学校教育班 ☎354-5713



吉田さん(左)、小林さん(右)

松島キャンパレンレディの 就任式が行われました

5月10日松島観光協会のキャンパレンレディ就任式が行われました。今回就任したのは小林来夢(こばやしらむ)さん、吉田百花(よしたももか)さんの2人。
就任された2人にそれぞれ抱負をいただきました。

●小林来夢さんの抱負
「松島キャンパレンレディとして松島の魅力を再発見し、たくさんの人たちに発信して、松島を盛り上げます！」

●吉田百花さんの抱負
「松島を盛り上げ、PRに貢献できるところ一杯努めます！」

2人は今後、松島観光協会の各種イベント等で松島のPRを行う予定です。



松島第五小学校が台湾双冬 小学校とオンライン交流を 行いました

国際理解教育の一環として、4月27日に松島第五小学校4・5・6年生の児童が台湾南投県草屯鎮双冬国民小学校の児童とオンラインで交流し、学校紹介や活動発表を行いました。母国語と英語を交えてお互いの文化を紹介し、コミュニケーションの大切さを学びました。

参加した児童からは、「日本と近い台湾がもっと身近に感じられたので、将来台湾に行つて双冬小学校の人たちと会ってみたい」と感想があり、両校の児童らで今後の交流を約束するなど親交を深めました。



まちの話題

まちの話題で掲載しきれないイベントや写真は町のFacebookやInstagramで配信中。



松島町 Facebook 公式アカウント



松島町 Instagram 公式アカウント

